



『みんなの笑顔が輝く学校』

～他者と豊かにかかわり、知性を働かせ、明日を切り拓く子ども～

校長 早川 和男



春、新学期が始まり、校庭の花壇のチューリップが色とりどりの花を咲かせています。校門の桜の花も美しく咲き誇り、子どもたちの進級を祝っています

令和7年度は、第1学期の始業式を4月7日（月）に、入学式を9日（水）に行いました。通常学級13学級とならのみ（知的固定学級）3学級、こげら（情緒固定学級）3学級、計19学級になりました。全校児童は386名です。昨年度開設した「自閉症・情緒障がい特別支援学級（こげら学級）」は2年目を迎え、新たに14名のこどもたちを受け入れて3学級に増えました。今年度も引き続き、児童一人一人の特性に応じた指導を行いながら、通常学級の児童やならのみ学級の児童とも学校行事などを通して日常的に交流を進めていこうと考えています。

子どもたちが、「こんなことをがんばりたい。」「これができるようになりたい。」と自分なりの目標を立てて、一人一人が自分のよさや可能性を発揮しながら、目標を達成できるように願い、教育活動を進めていきます。

本校では、人権尊重の精神を基調に心身ともに健康で人間性豊かな児童の育成を目指し、以下の教育目標を設定し、教育活動を行ってまいります。

教育目標

- 「健康な子」（心身ともに健康で、毎日の生活を充実させることができる子）
- ◎「考える子」（主体的・対話的で深い学びができる子）
- 「やさしい子」（自分の大切さとともに他の人の大切さを認める子）
- 「おこなう子」（目標をもち、主体的に行動する子）



今年度の重点目標を「考える子」とし、児童が主体的に学び、学習を深めることができるように授業改善を進めていきます。この教育目標の実現のために、基礎学力や体力の向上、基本的生活習慣の確立など、児童の健やかな成長を目指し、知・徳・体の調和のとれた児童を育成すべく、教育活動を推進していきます。四小のよさを発揮するとともに、2つの特別支援学級設置校としての特徴を生かし、交流及び共同学習を推進し、共生社会の担い手を育てていきます。また、コミュニティ・スクールのよさを生かして、全教職員が一丸となり、保護者や地域の皆様との連携・協力を一層図りながら、子どもたちの豊かな学びを創造していきます。

四小のすべてのこどもたちが1年間の学校生活を通して、新たな出会いを大切にしながらたくさんを経験し、その経験が成長に結びつくよう、また、みんなの笑顔が輝く学校にしていけるよう、教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。

「学ぶことに喜びを感じられる学校、他を思いやり心と心が通い合う学校、励まし合い助け合ってみんなの笑顔が輝く学校」を目指し、子どもたちが健康で楽しく学校生活を送れるように、取り組んでいこうと考えています。どうぞ、関係の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。